

遠野旅の産直 だより 第5号



2023年2月発行

令和元年9月から営業を開始した「遠野旅の産地直売所」が大事にしていることは、協力していただく地域の方々の声を聴くことです。そして、旅行者や地域の方々のそれぞれの想いに寄り添い、地域を元気にできる旅をつくっていくことです。今年度は、まちぶら、さとぶら、農家民泊を組み合わせた旅行商品販売や視察、研修など様々な来訪者に合わせてオーダーメイドを繰り返した年になりました。

真冬の夕暮れ後



地域と旅行者の声を聴きながら♪ 遠野で旅を続々直売中!!

【農水省 RMO 事業】住民の参画が地域の元気の源となっていく!

RMO (Region Management Organization) 事業とは、地域で暮らす人々が中心となって集まり地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践することです。今年度から土淵町の地域づくりの関連組織の方々と協働して、農地、地域資源活用、生活をテーマに、地域の方々が元気になるプロジェクトを開始しています。今年、延べ100名近くの方々と意見を交わしました。それを土台に計画を作り、次年度から実証事業をしていきます。



土淵町の農地の様子

【ビールの里とコラボ】「ビアワーケーション」「ホップサイクリング」

ホップ畑の見学や農家レストランでクラフトビールを味わう「遠野里山ホップサイクリング」は40名近い参加で好評です。ツアー代金の一部を遠野市のホップに係る取り組みへ寄付させていただきました。また、市内のテレワークできる場所や宿と旅産直のプログラムを組み合わせ、遠野産ビールを味わう等の企画「ビアワーケーション」を遠野市観光協会と協働で実施しています。多様な協働事業で遠野を盛り上げます。



遠野産

【おためし移住ツアー】花巻・遠野市共同事業初開催! 好評!

いわて花巻・遠野おためし移住モニターツアーは、花巻市か遠野市に移住を希望する全国の方々を対象に清秋と厳冬の時期に計2回開催しました。2泊3日各10名定員で、将来的に移住をイメージできるように、地域の魅力を感じられる名所や農家民宿などの生活体験を通して暮らしぶりを体感していただきました。そして、移住者宅の訪問や地域住民・移住者との交流の機会も作りました。移住する気持ちを後押しする企画となりました。



移住者訪問の様子

【いわてグリーン・ツーリズムカレッジ】県内の実践者の学び場

岩手県内のグリーン・ツーリズム実践者向けの研修会を岩手県より委託を受けて11月～1月まで6回実施しました。地域資源の活用、体験インストラクター、インバウンド対応、安全管理、起業、事業計画づくりを主なテーマにして、延べ100名の方が参加しました。昨年度の同研修会修了生のLine遠野の菊池大司さんからの事例紹介をしていただくなど実践に寄り添った研修企画は来年度も継続します。



ワークショップの様子

【ふるさと納税】遠野旅の産直旅行券 返礼品として出品中!!

遠野旅の産地直売所に取り扱っている「すべての旅の商品」で 사용할 ことができる「遠野旅の産地直売所旅行券」を作成しました。作成に際しては、株式会社BrewGoodや遠野ふるさと商社、遠野市の協力を得ました。楽天やふるさとチョイス(QRコードからWEBサイト)を見てみてください。



ふるさと納税



特大旅行券とともにスタッフ笑顔!

【旅の直売は増えています!】令和5年もよろしくお願いします

2月23日～3月5日に開催される「第24回遠野町家のひなまつり」や4月1日～6月3日運行をして終了する「SL 銀河」に併せて、遠野旅産直でもまちぶらなどで対応する準備を進めております。また、4月以降は、教育旅行やインバウンドの受け入れ、大学生の研修、一般旅行ツアーなど、ようやく旅行者が少しずつ戻って来ています。引き続き皆様と一緒に活動をしていきますのでよろしくお願いいたします。



【日々の旅産直】

冬になって、研修や視察、遠野ドライビングスクールの生徒さん等の受入が毎週続いております。また、地域の事業者からツアーを協働で造成したいなどの申し出も増えています。令和5年度は、新たな挑戦を行う年になりそうです。引き続きよろしくお願いいたします。(田村)



遠野の旬の旅を随時販売中

遠野旅産直

